

「菅政権」の政策を考えよう！

文京区 松井孝司

10月11日の日曜日、あまりにも天気が良かったので度重なる杉原さんからのFAXによる要請に応えて池袋西口でKANプロジェクトのビラ配りを手伝いました。配っているうちに、ビラを受け取ってくれる人のパターンが次第に判ってきました。残念なことに若いアベックは殆どが受け取りません。難しい問題は全部先送りする現在の政権・政党に政治を任せておく限り、国と地方の500兆円を超える借金返済は全部若者に降りかかることを自覚させる必要があります。

生活者通信10月号にKANプロジェクト委員長の小俣さんは「説得力のある政策をより具体的に策定し、提案していく。これこそ、政策提言型市民運動をめざした平成維新の会の流れを汲む、本会の姿

であるとも言えます。もし、本部の動きが遅々としているのであれば、われわれが勝手連的に、直接民主党にぶつけてもよい」と提案されています。

菅さんが政権をとれば、それで終わりというわけには行きません。菅さんが政権を取った後こそ何をやるかが問題です。改革には必ず反対する勢力が立ちあがります。最近菅さんに対する批判が目立ちはじめました。「権力指向の独裁者」「パフォーマンス好きのポピュリスト」「独断専行」「イラ菅」など。これは菅さんが政権に一步近づいたあらわれでしょうか？

KANプロジェクトはこれらの雑音に対抗できる強力なシンクタンクになって行く必要があると思います。

第二次大戦研究会発足の記事について

十月号に澤井さんが発表された研究会について、私から少々補足させていただきたいと思います。

夏のある日、たまたま小枝さんとお話する機会がありました。小枝さんも私も支那事変や太平洋戦争が始まった時は、ある程度の年齢に達しておりましたので、当時のことで憶えていることがいくつもあります。そういう立場から見ると、今、横行している歴史観は困るのじゃないかと言うことになりました。それを聞いていた澤井さんが「その時代の歴史は学校の教育では故意に飛ばされている。戦後蔓延している日本悪者論には辟易している」と言われたので、「それでは澤井さん、司会をして下さい」ということになりました。

それでは一日がかりで徹底的に話し合おうということになり、普通の会場では駄目なので、丁度空いているマンションの一室で9月13日に第一回の話

世田谷区 井上小枝子 (81才)

し合いを致しました。会場の都合で十二人しかお誘いできませんでしたが、その内六人が出席して下さいました。

第二回は同じ会場で10月25日に致します。まだ研究会という程まとまっておられません。第二回目のテーマは朝鮮の併合、いわゆる植民地統治と太平洋戦争の原因の二つの予定です。どうしても結論を出すというのではなく、時間をかけて徹底的に話し合うのが目的です。

それで皆様に提案したいのですが、もしこういう問題に興味があって参加したいと言う方は井上または澤井にお申し出下さい。ご希望が多ければ研究会として定着することになります。会場も大きいところを探します。大勢の方が参加して下さいを希望します。

—お意見等は TEL&FAX 0557-68-0598 井上へ—

自民党は有料化でゴミが減ると云っているが？

自民党はゴミ（廃棄物）の有料化すればゴミが減るだろうと政府の規制緩和委員会がまとめると云って居る。川下即ち廃棄物になってからでは処理費が高くなる。馬鹿を云う。もう政権交替をさせなければ駄目だと思って来た。

自民党は通産省の操り人形見たいなものだ。全く

世田谷区 松延周平

腹が立って来るな、何とかして民主党主力の政権を作らなければ、消費者即ち市民はひいこら又云う事になる。金持ちと官僚と学者が良い目をするだけだ。此んな馬鹿な社会はないだろう。

色々考えると夜眠れない。政権交替は出来ないものか？（ご意見は TEL&FAX 03-3416-0084 松延へ）

「活動協賛金」ご協力をお願い

平成維新東京の活動をより活発にするため、「活動資金」を募集しています。

多くの皆様のご協力をお願い申し上げます。

記

協力金：1口・2000円（2口以上歓迎！）

郵便口座番号：00120-0-772036

郵便口座名称：維新都民

日本を国民主権の法治国にしよう。
人類の幸福の向上に貢献出来る事を願って活動する

花和グループ

(有)花和ビル

(株)花和

(有)パステルハウス

(有)葉明

HAYANA